

千葉工場で再生可能エネルギー由来電力を導入

チヨダウーテ株式会社(本社:三重県四日市市)は、独自の取り組みである「CHIYODA VISION ZERO」の一環で、カーボンニュートラル達成に向けた活動を加速させるため、千葉工場で2023年9月より日本自然エネルギー株式会社(本社:東京都品川区)発行の「グリーンエネルギー証書」を活用いたします。

これにより千葉工場での温室効果ガス(GHG)排出量を年間約3,800t削減できる見込です。グリーン電力の導入は四日市工場に続き、2工場目となります。

2023年9月以降、千葉工場で製造時したせっこうボードには、裏面に「Green Power」マークが印字されます。

チヨダウーテは、グループ基本理念の vision に「私たちは完全リサイクル可能な世界で最も優しい石膏ボードと建築ソリューションを提供します。」を掲げております。また、持続可能な社会の構築を経営の重点課題と位置づけ、独自の取り組みとして「CHIYODA VISION ZERO」を進めています。

当社の4工場(千葉工場、四日市工場、貝塚工場、下関工場)は、製造時の熱源にバイオマスボイラーを導入済みです。加えて再生可能エネルギー由来の電力の導入を進めることで、製造時のカーボンニュートラルを実現し、昨今の社会課題である温室効果ガス削減の取り組みに貢献してまいります。



※グリーンエネルギー証書について。

風力・太陽光・バイオマス(生物資源)などの自然エネルギーによるグリーン電力を発電する際に生じる環境付加価値(化石燃料の節減やCO2排出抑制など)を「グリーンエネルギー証書」という形で購入することで、環境にやさしい価値を持つグリーン電力を使用しているとみなされる仕組みです。



チヨダウーテは、グリーン電力証明システムに参加しており、千葉工場で使用する電力の100%相当量の自然エネルギーの普及に貢献しています。

お問い合わせ先

〒111-8520 東京都台東区寿三丁目14番11号

TEL 03-6635-1652

チヨダウーテ株式会社 マーケティング室